



# 玉里中通信 No.10 令和2年12月23日

学校教育目標

① くましく ② ごころあふれる ③ りりしい生徒の育成 小美玉市立玉里中学校

## 2学期が終了

2学期が、本日で終了となります。生徒は学習や部活動、そして学校行事に頑張りを見せ、大きく成長してきています。保護者の皆様には、今年一年大変お世話になり、ありがとうございました。

明日からは冬休みです。新型コロナウイルス感染症対策を始めとして健康安全に留意し、充実した生活が送れるようにご家庭でもご指導をよろしくお願ひします。



※第3学期始業式 令和3年1月7日(木)

## 新生徒会役員決まる

12月7日(月)、生徒会役員選挙が行われ、その結果、以下の生徒が新役員に決定しました。

- 【会長】 石塚 成海 ② (○は学年)
- 【副会長】 森 心之介 ② 久保田 真帆②
- 【2年学年幹事】
- 鈴木 悠介 ② 小川 藍花 ②
- 【1年学年幹事】
- 桜井 一路 ① 北川 翔湧 ①

新役員を中心に、「学びいっぱい」「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」の玉里中学校をそして4月からは玉里学園義務教育学校を、みんなで創ってほしいと思います。

## 玉里学園義務教育学校校歌の歌入れ

玉里学園義務教育学校の校歌については、2つの楽曲が候補として挙がっており、実際に子供たちの声で歌ったものをもとに開校準備委員会で決定することになりました。3年生がこの歌入れに協力することになり、3年A組とB組が分担して楽曲を練習し、12月7日(月)に録音しました。

3年生は3月に卒業しますが、自分たちの玉里中学校の伝統が引き継がれる玉里学園義務教育学校の校歌選定に協力できることを喜びとして、一生懸命練習して録音に臨みました。



## 2学期の反省 抜粋

○ 私には反省点が二つあります。まず一つ目は、テストについてです。私は1学期の点数が悪く2学期のテストでは良い点数がとれるようにとがんばりました。自分の苦手なところ、忘れやすいところを重点的に勉強しました。結果、点数は少し良くなりましたが順位はほぼ変わりませんでした。だから、3学期に向けてさらにがんばりたいと思います。

二つ目は発表についてです。私はなかなか人前で発表することが苦手です。だから、よく誰かが発表してくると人まかせにしてしまうことがあります。これからは、自信をもって自分から発表できるようにはげみたいと思います。

自分の反省をこれから直して来年の下級生のお手本になれるように努力したいと思います。

(1年 今泉 美桜)

○ 2学期、遠足では、コロナで鎌倉ではなく県内で大洗水族館と海浜公園に行きました。鎌倉に行けずに残念でしたが、遠足が中止にならずよかったです。それぞれグループに分かれて行動しました。でも、少し時間に遅れてしまったことが反省点です。テストでは、2週間前からテスト勉強の計画を立て、毎日集中して取り組むことができました。

3学期の抱負は、勉強をとにかく気を抜かず取り組むことです。もちろん部活動も同じですが、2年生の3学期は一年間のまとめと来年の受験に向けての準備期間だと思います。また、2年B組の残りの期間、楽しく過ごせたらいいと思います。3学期は2学期の反省を生かして頑張りたいです。

(2年 阿久津 結)

○ 緋秋祭では、友達や本宮先生からアドバイスももらって練習し、最善の状態合唱コンクールを迎えました。金賞の発表を聞いたとき、3Bの皆で喜んだ声は、その晩寝付くことができないほど、耳に残り続けました。皆で歌うことができよかったです。

次に生活では、たるんだ気持ちがあったと思います。途中で自分は受験生であるということに気が付き、気持ちを入れ替え、授業に集中した結果、テストの点数が上がってきました。3学期になるとすぐ私立高校の入試があります。今勉強しなければ、自分の進路は切り拓けません。今は苦しいけど頑張ってる、卒業のとき、3Bの皆と「頑張ってたね。」と喜び合いたいと思います。(3年 大輪 汰練)

## 後期課程進級説明会

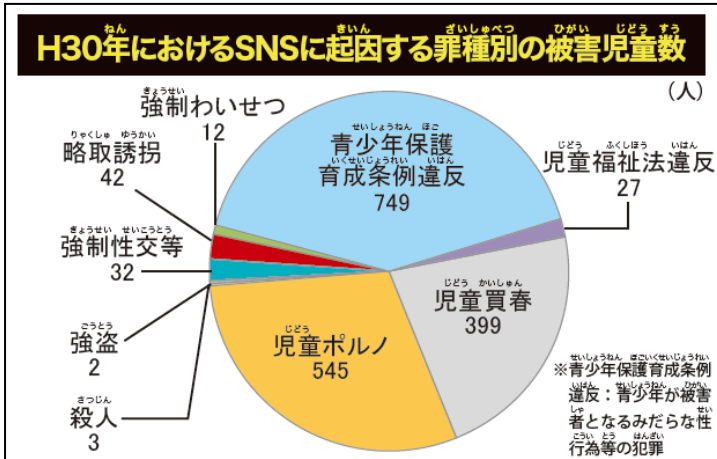
12月4日(金)、令和3年度に玉里学園義務教育学校後期課程7年生に進級する小学6年児童及び保護者を対象に説明会が行われました。



学校長が学校経営について説明をした後、生徒会役員が寸劇により、中学校の生活と生活のきまり等についての説明をしました。

次に、生徒指導主事が、中学生になるに当たり、「スマホ等の危険」について文部科学省の資料を使って話をしました。

その中で、平成30年に1811人の子供(内中学生は624人)がSNSに起因した被害にあっており、被害児童の9割がフィルタリングをしていなかったことを保護者に伝え、スマホを使わせる場合には、必ず**フィルタリング**を設定するようお願いしました。



2020年版「ネットには危険もいっぱい!」(文科省)

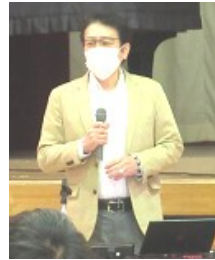
その後、6年生は授業を見学、最後に保護者と一緒に部活動を見学し説明会が終了しました。



6年生の皆さん並びに保護者の皆様、来春の玉里学園義務教育学校後期課程への進級を心よりお待ちしております。

## スマホ・ケータイ安全教室

12月9日(水)、全生徒を対象にスマホ・ケータイ安全教室を実施しました。KDDI認定講師の大久保先生から、「ネットトラブルの被害者・加害者にならないために」のご講話をいただきました。



まず始めに、スマホで通話やメール、インターネットをする時間と学力の関係について話がありました。全国学力・学習状況調査では、スマホ不所持と30分以内の利用生徒については正答数に差はありませんでしたが、利用時間が増えれば増えるほど、正答率が下がる傾向にあるとのことでした。

続いて、ネットトラブルに遭わないために注意すべきことを、実話や動画等を使ってお話いただきました。

### 【ネットで知り合った人の危険】

▼SNSにより、多くの子供が性被害に遭っている。

- 自分のこと(名前、住所、悩み)を教えない。
- 自分の写真、動画は絶対に送らない。
- 絶対に会わない。

### 【ふざけての投稿の危険】

▼ネット上で非難が集中する。

▼将来(進学や就職)に影響することもある。

- 不用意な情報発信をしない。

### 【ネットいじめの危険】

▼ネットのやりとりは文字だけのため、勝手な判断によりトラブルに至る。

- 相手の気持ちを想像して、思いやりをわすれないことがトラブル防止になる。

- 送る前に内容を確認し、相手が嫌がることや悪口は書かない。

### 【ネット依存症】

▼依存専門病院での治療が必要なことも。

- 保護者と話し合っ利用時間等のルールを。
- 自己管理ができる中学生に。

### 【オンラインゲームの問題点】

- ・興奮して、ゲーム中や翌日学校でケンカに
- ・アイテム購入のため高額課金
- ・嫌なことがあるとゲームの世界へ逃げ込む
- ・やめられず依存→ゲーム障害(病気)に

今回の大久保先生からのお話は、いつ起こってもおかしくない危険ばかりと思われまます。

ご家庭でもご指導をよろしくお願ひいたします。